

令和4年度

事業報告書

特定非営利活動法人 日本ブラインドマラソン協会

1 事業の成果

令和4年度は、コロナ禍が継続する中、選手強化事業、障がい者スポーツ普及のための大会開催事業、及び研修・広報事業について、感染対策に最大の注意を払いながら可能な範囲で実施することに努めた。予定していた協会主催2大会を開催することができ、定例の伴走練習会や全国各地での伴走研修会も徐々に再開することができた。活動機会を大幅に制限されている視覚障がい者に活動の場を提供するとともに、ノーマライゼーション社会の実現に繋げる活動が展開できた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 70,431 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
毎年1回以上のブラインドマラソン大会の開催	①神宮外苑チャレンジフェスティバル 第40回 JBMA ユニファイドラン	11月27日	国立競技場	239人	全国の視覚障がい者等を含む一般ランナー	1121人	20,703
	②OSAKA EKIDEN in 長居兼 第25回全国視覚障がい者駅伝大会	11月3日	ヤンマーフィールド長居	131人		247人	
ブラインドマラソン指導者及び伴走者の養成を図る研修	①主催伴走研修会(3回) ②地方研修会支援(3回) ③その他研修支援(1回) ④代々木定例練習会(10回)	7月、9月、2月 9月、10月、1月 7月 毎月	東京、掛川 札幌、倉吉、岡山 江東区 東京・代々木	計24人 計5人 3人 計152人	全国の視覚障がい者、伴走者及び、伴走体験希望者	計68人 計174人 17人 計613人	1,769
友好団体が行うブラインドマラソン大会の支援	①かすみがうらマラソン ②福知山マラソン ③日産ふれあいロードレース	4月17日 11月23日 3月4日	土浦市 福知山市 厚木市	8人 5人 10人	視覚障がい参加者	105人 14人 26人	121
国際パラリンピック競技大会等、障がい者スポーツ大会に参加する選手の競技力の強化、並びに次世代選手の発掘・育成	①国際大会派遣(なし)				ブラインドマラソン競技力向上事業対象選手、伴走者、スタッフ	計201人 計450人 計40人	36,700
	②国内大会派遣(10回)	4月～2月	全国	計54人			
	③強化合宿(28回)	4月～3月	富津(16回) 菅平(2回) 北見他(10回)	計146人			
	④NTC合同練習会(13回)	4月～3月	東京	計13人			
海外ブラインドランナー及びその所属団体との交流	国内外で開催される国際大会参加時に、参加者・参加団体と交流する(今年度参加・開催なし)	国際ブラインドマラソン大会、マラソンワールドカップなど	各大会開催地	0	参加者	参加なし	0
会報の発行、ホームページ等による広報普及事業	①会報発行(2回) ②広報・普及ツール製作	10月、1月 通年(3種)	各600部 協会パンフ、メディア集、伴走動画				1,029
40周年記念事業	JBMA ユニファイドラン 40回記念誌作成	11月27日	記念誌1,100部				294
事務局運営	事務所費、職員手当、事務費等	通年	令和4年度会員数418名(含障がい者159名)				9,815

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 0 】千円)

該当事業なし